

公益社団法人 日本天文学会  
2012年度(2012年12月28日~2013年3月31日)事業報告書

## I. 出版物の刊行 (定款第2章第5条2項に該当の事業)

1. 欧文研究報告 (Publications of the Astronomical Society of Japan) : 第65巻1号の計1回刊行。総論文数23編、総頁数336頁、発行部数1,200部、偶数月の25日発行。
2. 天文月報 : 第106巻1号-3号を刊行。総頁数236頁、発行部数3,350部、毎月20日発行
3. 年会予稿集 : 2013年春季年会の1回発行、総頁数320頁、750部印刷。
4. ジュニアセッション : 春季講演予稿集180頁、700部印刷。

## II. 年会の開催 (定款第2章第5条1項に該当の事業)

### 1. 2013年春季年会

3月20日(水)から23日(土)の4日間、埼玉大学(埼玉県・さいたま市)にて口頭講演会場10、ポスター会場1を使って開催した。講演件数は口頭講演が459件、ポスター講演が219件で、ポストデッドラインペーパー1件を含め、合計679件の講演があった。年会参加者は972名であった。本年会では、特別セッション2件(「ASTRO-H特別セッション」、「ALMA特別セッション」)、企画セッション2件(「宇宙天気と宇宙気候 / Space Weather and Space Climate」、「超巨大ブラックホールの起源」)、ジュニアセッション、天文教育フォーラム、研究奨励賞・林忠四郎賞受賞記念講演を行った。なお、企画セッション「宇宙天気と宇宙気候」は、日本天文学会年会としては初の国際セッション(日本・韓国合同)として行われた。保育室を開設し5家族6名の利用があった。また、年会に先立ち3月19日(火)に記者発表講演(2件)を行った。年会後の3月24日(日)には、公開講演会を開催し、220名が来場した。懇親会は3月22日(金)に行い、223名が参加した。

## III. 代議員総会・理事会・会員全体集会及び監査 (定款第6-8章第36-57条に該当の事業)

### 1. 代議員総会

日時 : 2013年2月24日(日) 13:00~17:00  
場所 : 東京大学理学部1号館336号室(東京都文京区)  
議長 : 櫻井 隆 (天文月報2013年5月号 議事録参照)

### 2. 理事会

日時 : 2013年2月16日(土) 13:00~17:00  
場所 : 東京八重洲ホール411号室(東京都中央区)  
議長 : 櫻井 隆 (天文月報2013年5月号 議事録参照)

日時 : 2013年3月20日(水) 18:30~19:30  
場所 : 埼玉大学総合研究棟セミナー室6(埼玉県さいたま市)  
議長 : 櫻井 隆 (天文月報2013年6月号 議事録参照)

### 3. 会員全体集会

日時 : 2013年3月21日(木) 16:00~17:00

場 所：埼玉大学教育学部 C 棟 C1 講義室（埼玉県さいたま市）

司会：櫻井 隆

#### 4. 特例社団法人 2012 年度監査

日 時：2013 年 1 月 18 日（金） 15:30～17:30

場 所：国立天文台三鷹キャンパス解析研究棟 1F 院生セミナー室（東京都三鷹市）

出席者：尾中 敬、郷田 直輝、松尾 宏、熊谷 紫麻見、本原 顕太郎、中村 文隆、西野 洋平、亀井 久治公認会計士（オブザーバー）

## IV. 委員会など（「日本天文学会委員会等に関する細則」に準拠）

本年度は以下の 15 の委員会と 1 の顧問会議において構成メンバー（任期 1 年の第 1 年目）により各種活動が行なわれた。

### ◇ 欧文研究報告編集顧問会議

編集顧問・編集委員合同会議を 3 月 23 日（土）に埼玉大学で開催した。最近の PASJ の状況について編集長から報告があった。OUP への出版委託の移行に関して、表紙のデザインを決定し、契約手続き終了後、投稿方法などについて会員へアナウンスすることを確認した。今後の科研費の見通しについて意見交換を行った。2014 年度はシミュレーションの特集を出すこと、またレビュー論文の執筆依頼を行うことについて議論し了承された。

### ◇ 欧文研究報告編集委員会

2012 年度は、52 編の論文が投稿された。編集顧問・編集委員合同会議を 3 月 23 日（土）に埼玉大学で行った。野辺山太陽電波の特集号を 2013 年秋に発行予定である。

### ◇ 天文月報編集委員会

編集委員会を毎月開催し、天文月報第 106 巻 3～6 月号の内容を議論した。5 月号から VERA 特集を掲載することを決めた。また、既刊の天文月報の内容について精査し、記事内容や編集に関する改善点を議論した。

### ◇ 年会実行委員会

2013 年日本天文学会春季年会（3 月 20 日（水）～23 日（土）・埼玉大学）を開催した。年会の準備にあたっては、1 月 10 日（木）に年会実行委員会を国立天文台において開き、プログラムを編成した。

### ◇ 天文教育委員会

春季年会開催中の 3 月 20 日（水）、委員会を開き、活動報告と議論を行った。

### ◇ 選挙管理委員会

本年度は特に活動を行わなかった。

### ◇ 林 忠四郎賞選考委員会

本年度は特に活動を行わなかった。

### ◇ 研究奨励賞選考委員会

前期に審議・決定した、2012 年度（第 24 回）の 3 名の研究奨励賞受賞候補者を、2013 年 2 月 24 日（日）に開催された代議員総会に報告した。

- ◇ 天体発見賞選考委員会  
2012年の天体発見賞候補者（8氏1グループ2氏、18件）、天体発見功労賞候補者（5氏5件）、天文功労賞候補者（長期1氏、短期は該当者無し）を決定し、代議員総会に推薦した。
- ◇ 内地留学奨学金選考委員会  
本年度は特に活動を行わなかった。
- ◇ 早川幸男基金選考委員会  
渡航旅費補助者の募集を1回行った。延べ1名の応募者から1名（交通費援助）を採択した。
- ◇ ネットワーク委員会  
メールサーバ、年会のサーバを含む事務所内計算機を常に適正な状態に保持し、重要データ等のバックアップを適切に行った。
- ◇ 天文教材委員会  
本年度は特に活動を行わなかった。
- ◇ ジュニアセッション実行委員会  
春季年会(埼玉大)にて第15回ジュニアセッションを開催、予稿集を発行した。
- ◇ 男女共同参画委員会  
春季年会期間中の3月22日(金)、女性天文研究者の会との共催でタウンミーティングを行った。出席者数17名(主催者側4名、学生・院生3名、ポスドク3名を含む)。タウンミーティングでは、女性研究者のキャリアの現状、任期付ポジションの実態に関して、参加者の実例を聞き、現状把握を行った。
- ◇ 衛星設計コンテスト推進委員会  
4月1日(月)受け付け開始予定の第21回衛星設計コンテストに向けて、事務局が作成する作品募集チラシ・ポスターのデザイン、文面について協力した。

## V. 各賞の授与（定款第2章第5条7項に該当の事業）

2012年度日本天文学会各賞は、2013年2月24日(日)の代議員総会で次のように決定し、春季会員全体集会の場で授与した。

- ◇ 天体発見賞（8氏1グループ（2氏） 18件）
  - ・ 西村栄男（にしむらひでお）氏  
新星へびつかい座V2676の発見
  - ・ 板垣公一（いたがきこういち）氏  
新星いて座V5591の発見、超新星2012boの発見、超新星2012cuの発見、超新星2012cwの発見、超新星2012gbの発見、超新星2012hoの発見
  - ・ 坪井正紀（つばいまさき）氏  
超新星2012bvの発見、超新星2012fhの発見
  - ・ 小嶋正（こじまただし）氏

新星 いて座 V5590 の発見、新星 いて座 V5593 の発見

- ・西山浩一（にしやまこういち）氏、椛島富士夫（かばしまふじお）氏  
新星 いて座 V5592 の発見、新星 わし座 V1724 の発見、超新星 2012ht の発見
- ・藤川繁久（ふじかわしげひさ）氏  
新星 いくつかのじゅう座 V959 の発見
- ・広瀬洋治（ひろせようじ）氏  
超新星 2012ei の発見
- ・嶋邦博（しまくにひろ）氏  
超新星の発見
- ・小石川正弘（こいしかわまさひろ）氏  
超新星 2012id の発見

◇ 天体発見功労賞（5氏5件）

- ・櫻井幸夫（さくらいゆきお）氏  
新星 いて座 V5591 の独立発見
- ・西村栄男（にしむらひでお）氏  
新星 いて座 V5592 の独立発見
- ・金田宏（かねだひろし）氏  
新星 いて座 V5592 の独立発見
- ・金子静夫（かねこしずお）氏  
新星 いて座 V5592 の独立発見
- ・多胡昭彦（たごあきひこ）氏  
新星 いて座 V5592 の独立発見

◇ 天文功労賞（1氏）

長期的な業績

- ・前川公男（まえがわきみお）氏  
「長期にわたる電波ビーコン発信による流星電波観測への貢献」

短期的な業績

- ・該当なし

◇ 林 忠四郎賞（1氏）

松原隆彦（まつばらたかひこ）氏：名古屋大学・准教授

研究の表題：「統計的摂動解析理論に基づく観測的宇宙論の開拓」

◇ 欧文研究報告論文賞（2編）

- ・論文題目：LoCuSS: Subaru Weak Lensing Study of 30 Galaxy Clusters

著者：岡部信広、Okabe, Nobuhiro 他

出版年等：2010年、Vol. 62, pp.811-870

- ・論文題目：Global Radiation-Magnetohydrodynamic Simulations of Black-Hole Accretion Flow and Outflow: Unified Model of Three States

著者：大須賀健 Ohsuga, Ken 他

出版年等：2009年、Vol.61, pp.L7-L11

◇ 研究奨励賞（3氏）

- ・坂井南美（さかいなみ）氏：東京大学・助教  
研究の表題：「低質量原始星天体における暖かい炭素鎖化学の提唱とその進展」
- ・田中賢幸（たなかまさゆき）氏：東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構・研究員  
研究の表題：「遠方銀河団における銀河種族と AGN 活動性の進化」
- ・細川隆史（ほそかわたかし）氏：東京大学・助教  
研究の表題：「現在ならびに宇宙初期における大質量星形成過程の研究」

## VI. 助成金（定款第 2 章第 5 条 5、7、9 項に該当の事業）

- ◇ 早川幸男基金：  
若手天文研究者の海外での研究活動のための渡航・滞在費の補助として早川幸男基金選考委員会の選定に従い 4 名（内 3 名は特例社団法人 2012 年度中に採択されたもの）に対して総額約 56 万円の援助を行なった。
- ◇ 学術交流費（学生の年会参加旅費補助）：  
賛助会員会費をもとに、大学院生などが春季年会（埼玉大学）に参加して研究発表をするための一部補助を行った。（発表者：15 名、総額約 30 万円）
- ◇ 内地留学奨学金：アマチュアを対象とした内地留学生 1 名に約 25 万円の支給を行った。

## VII. 後援事業等（定款第 2 章第 5 条 8 項に該当の事業）

国際・国内シンポジウムなどの共催 1 件、後援 1 件、協賛 5 件を決定した。

| 承諾日  | 事業名                   | 宛先（代表者）         |
|------|-----------------------|-----------------|
| 1/7  | 協賛 第38回光学シンポジウム       | 応用物理学会日本光学会     |
| 2/12 | 後援 第43回天文・天体物理若手 夏の学校 | 中川恵介            |
| 2/15 | 協賛 第12回APPC12         | アジア太平洋物理会議委員会   |
| 3/1  | 協賛 第41回可視化情報シンポジウム    | 可視化情報学会         |
| 3/6  | 共催 地球惑星科学連合2013年大会    | 地球惑星科学連合2013年大会 |
| 3/11 | 協賛 可視化情報全国講演会         | 可視化情報学会         |
| 3/28 | 協賛 日本流体力学会年会2013      | 日本流体力学会         |

## VIII. 民間の各賞・研究助成等への推薦（定款第 2 章第 5 条 7 項に該当の事業）

民間財団等の各種の賞および研究助成に対し、天文月報・学会ホームページで候補者を広く募り、会長・副会長が中心となって選考した上で学会としての正式の推薦を行った。（山田科学振興財団研究援助 3 件）

## IX. 事務所活動（定款第 1 章第 2 条）

日本天文学会事務所では、事務長を含む常勤職員 2 名と約 10 名の非常勤職員により、本会の各事業に関する業務活動を行った。

## X. 会員名簿の作成（定款第 9 章 60 条に該当する活動）

会員名簿の印刷と発行を行った。

会 員 数

2013年3月31日現在の会員数は以下の通りである。

|             | 正会員(内学生)   | 準会員   | 団体会員 | 賛助会員 | 合 計   |
|-------------|------------|-------|------|------|-------|
| 2012年12月27日 | 1,767(322) | 1,216 | 39   | 44   | 3,066 |
| 入 会         | 50(43)     | 18    | 0    | 0    | 68    |
| 退 会         | 59(27)     | 74    | 2    | 2    | 137   |
| 移 籍 (増)     | 8(1)       | 12    |      |      |       |
| 移 籍 (減)     | 12(0)      | 8     |      |      |       |
| 正会員へ(学生減)   | (85)       |       |      |      |       |
| 2013年3月31日  | 1,754(254) | 1,164 | 37   | 42   | 2,997 |

(注：移籍とは正会員、準会員との間の移動のことを指す)

(文責 庶務理事：中村文隆)